

平成 26 年 度

# 社会教育の方針と事業

江津市教育委員会 社会教育課





(平成16年10月1日制定)

江津市の頭文字の「G」を基本にして、中央から外に向かって伸びる2枚の翼は石央の中核都市として飛躍する姿を表現するとともに、これを取り囲む円は両市町の「和」と「団結」をもって、より大きく、よりすばらしい希望に燃えて発展していく新市の姿を象徴しています。

# 江 津 市 民 憲 章

(平成16年10月1日制定)

私たちのまちは、輝く江の川と日本海、緑滴る山野に抱かれた美しいまちです。

私たちは「元気」と「勇気」をもって郷土と人を愛し、住む人も、訪れる人も、様々な「感動」に出会えるまちをつくるため、市民憲章を定め、その実現につとめます。

- 1 みんながいきいき働く、  
活力ある豊かなまちをつくりましょう。
- 1 みんなが安心して暮らす、  
元気なまちをつくりましょう。
- 1 個性が輝く、  
教育と文化のまちをつくりましょう。
- 1 川と海と緑がきらめく、  
美しいまちをつくりましょう。
- 1 力をあわせ、  
秩序ある平和なまちをつくりましょう。

## 目 次

「江津市民憲章」

<b>I 社会教育の推進と生涯学習の奨励</b> .....	<b>1</b>
1 社会教育の基本方針.....	1
2 江津市社会教育の事業方針.....	1
<b>II 主要事業</b> .....	<b>2</b>
主要事業一覧 .....	2
<b>III 分野別事業の展開</b> .....	<b>3</b>
1 総合・社会教育.....	3
2 家庭教育支援.....	3
3 青少年健全育成.....	3
4 成人教育.....	4
5 スポーツ振興.....	4
6 文化活動.....	6
(1) 芸術文化.....	6
(2) 文化財の保護.....	6
7 生涯学習・社会教育指導者の資質の向上.....	7
8 社会教育機関・団体の活動促進.....	8
9 人権・同和教育（人権同和教育課）.....	9
<b>IV 多様な学習活動の推進</b> .....	<b>10</b>
1 生涯学習・社会教育施設等の個別事業.....	10
(1) 公民館.....	10
(2) 地域コミュニティ交流センター .....	14
(3) 図書館.....	17
(4) 総合市民センター（ミルキーウェイホール）.....	19
(5) 水ふれあい公園 水の国（ミュージアム104°）.....	19
(6) 勤労青少年ホーム.....	19

2	様々な学習支援	21
(1)	視聴覚教育の支援	21
(2)	学びのためのボランティア制度	21
(3)	出前講座メニュー一覧	22
<b>V</b>	<b>資料</b>	<b>25</b>
1	平成26年度 一般会計歳出予算の概要	25
2	社会教育行政機構図	26
3	生涯学習・社会教育関係施設及び社会体育施設一覧	27
4	指定文化財一覧	30
	○ 国指定重要文化財	
	○ 国指定文化財	
	○ 国登録文化財	
	○ 県指定文化財	
	○ 市指定文化財	
	指定外文化財（旧桜江町）	
8	地勢・歴史ほか	37

# I 社会教育の推進と生涯学習の奨励

## 1 社会教育の基本方針

「地域づくりは人づくり、人づくりは教育」の基本理念に基づき、地域を担う人材育成を、様々な視点から行います。個人の要望や、社会の要請に応えた学習機会の整備と拡充に努め、より多くの市民が生涯にわたり学び続ける体制をつくることで、地域の活性化につなげます。

～「いきいきとした人づくり・地域づくり」をめざして～

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 豊かな心を育む芸術・文化・教育・スポーツのまちづくりを進めます。 |
| 2 コミュニティがいきいきと輝くまちづくりを進めます。        |

※ 第5次 江津市総合振興計画 より抜粋

## 2 江津市社会教育の事業方針

- 市民が、生涯にわたる活動・学習のなかで、地域社会における自己実現を目指すとともに、その成果が再び、後進に引き継がれる知の循環型社会・生涯学習社会の構築をめざします。そのために、個人の要望に基づく自発的な学びの場を提供するだけでなく、社会の要請に基づき、社会教育施設における学習支援機能の充実・強化により、市民の学習活動を活発化することで、共に学ぶ仲間作りによる人間関係の構築と、地域の課題解決に取り組む人材の育成をめざし、社会貢献活動を推進します。
- 地域においては、人間関係の希薄化が進み、以前はあった日常生活のなかの教育力が低下しつつあります。そこで、子どもの教育現場として確立してきた学校への多面的な支援と、さらなる学習活動の充実を図るために、家庭・地域が協力していく仕組みづくりを進めます。学校・家庭・地域が連携することで、それぞれの役割と責任を自覚し、子どもだけでなく、地域の大人や保護者の学びや成長を生み、社会総がかりで地域の教育力向上をめざします。
- 地域の伝統文化・芸能は、地域住民の心のよりどころであり、誇りでもあります。こうした芸術・文化を後世に残すための保護と継承に努め、文化活動の活性化を図ります。そのために、地域の文化的財産の価値を広く啓発しながら、埋蔵文化財の発掘・調査を進め、伝統文化・芸能に携わる方の支援と人材の育成を行います。また、市内の文化施設や社会教育施設との連携をはかり、市民の創作意欲や文化意識の高揚をめざして、文化活動の充実や施設の利用促進を図ります。
- 市民のだれもが、生涯にわたってそれぞれの体力や年齢などに応じてスポーツに親しむことで、個人の健康増進や人的ネットワーク構築を図り、スポーツを通じて、青少年の健全育成と社会貢献活動に携わる人材の育成をめざします。また、市内のスポーツ施設や社会教育施設との連携を図り、市民のスポーツに接する機会と、体制の構築に努めます。

## Ⅱ 主要事業

### 主要事業一覧

事業名	内容	備考
【継続】 学校支援 地域本部事業	地域の力を借りた、学校教育の支援と教育環境の整備を行います。そこに多くの住民が関わることで、子どもの学習活動に広がりを持たせ、地域の中の学校という気運の醸成につなげます。	市内小中学校へ地域コーディネーターの配置
【継続】 放課後子ども教室 推進事業	「社会総がかりで子どもの育ちを支える」気運の醸成と仕組みづくりのため、地域の大人たちの力で、放課後等の子どもの居場所をつくります。そこでは、人と人のつながりを意識して、各地域の状況に合わせた活動を展開しています。	市内小学校区で開設（12教室）
【継続】 家庭教育支援事業	家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者に対する学習機会、情報提供を図り、保護者同士のつながり構築をめざします。	親学講座の実施と家庭教育支援チームの構築
【継続】 ふるさと教育 推進事業	「ふるさと共育」の理念を達するために、大人も、子どもも相互に認め合い、共に成長していこうとする機運を醸成するための活動を通じ、学力の向上と地域の活性化を図ります	各小中学校で実施
【継続】 教育コミュニティ創造 ふるさと学習支援事業	学校・家庭・地域の連携により行われる、江津市の特色ある学習活動を、教育委員会が支援することで、地域全体で教育に関わる気運の醸成や体制の構築をめざします。	市内小中学校希望校へ活動支援
【継続】 放課後 児童クラブ事業	保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に対し、授業の終了後に適切な遊び場及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。	7箇所設置
【継続】 未来を拓く 江津塾事業	科学を通じた人間教育・人材育成を行うとともに、江津の産業とコミュニティを支える若者を育てていくため、地域で生まれた子どもは地域で育て地域で生かす気運を醸成します。	NPO委託
【継続】 公民館活動 支援事業	地域のさまざまな課題解決に向け、地域の財産を活かした公民館活動（人づくり）を支援します。	市内13公民館へ活動支援
【継続】 出前講座	社会要請に基づく市の施策の情報提供と市民の学習機会の拡大をめざして、「江津市出前講座」に取り組みます。	平成11年度開始。 （H16～公的機関参入）

### Ⅲ 分野別事業の展開

#### 1 総合・社会教育

社会の要請に応じ、社会教育施策と社会教育体制の確立を図ります。

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
社会教育委員の会	社会教育に関する事業推進上の諸問題と振興方策について諮問に応じて研究協議する。	年2回	社会教育委員	
広報利用による啓発事業	社会教育施策の浸透を図るため、市広報による情報サービスを行う。	年 間	市 民	
社会教育資料の刊行・配布	社会教育をすすめるための啓発資料の配布。	年 間	市 民	
出 前 講 座	市や公的機関が提供するメニューを申込により市民の皆さんのもとへ出向きお話する。	年 間	市 民	

#### 2 家庭教育支援

「親学ファシリテーター」の派遣を行い、親学講座を実施します。また、家庭教育を支援する体制作りを行う「家庭教育支援事業」を展開します。

#### 3 青少年健全育成

青少年が地域社会での実践と体験を通じて、社会の一員であることに自覚し、社会に適応する態度を身に付け自主性と社会性の発達を促して、地域づくりに積極的に参加する市民性の確立を図ります。

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
成 人 式	新成人としての自覚を促し、郷土を担う青年の育成を図る。	1月2日 (予定)	新成人	
少年団体育成事業	少年団体の育成強化を図るための事業に対する指導を行う。	年 間	子ども会	ジュニアリーダーの育成・市子連補助
青少年健全育成事業	青少年の非行防止と健全育成を図る。	年 間	青少年	江津市青少年健全育成協議会補助

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
ボランティアバンク事業	青少年の調和ある人間形成に資するとともに、地域の連帯感を醸成するためのボランティア活動を振興し、青少年の社会参加を促進する。	年 間	中 学 生 高 校 生	江津市ボランティアバンク委託

#### 4 成人教育

市民の学習活動が多様化、高度化、専門化する傾向がみられるなかで、個人の自主的な学習活動の支援を図ります。

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
P T A活動の促進	市 P T A 連 合 会 と 協 力 し て 学 校、家庭及び地域社会の連携によって子どもの健全な育成を図るため P T A 活動を促進する。 ○ P T A 研 修 ・ 指 導 者 研 修	年 間	P T A	P T A 連 合 会 へ 補 助
ボランティアバンク事業	ボランティア活動を実践し、その定着を図る。	年 間	成人	江津市ボランティアバンク委託
女性団体の育成	女性団体の活動に対して支援。	年 間	市連合婦人会ほか	市連合婦人会へ委託

#### 5 スポーツ振興

住民だれもが、生涯にわたってそれぞれの体力や年齢に応じて、スポーツに親しむことができるよう社会教育団体、体育協会、スポーツ指導者などの関係者が協調し、市民皆スポーツの推進を図ることにより、生涯スポーツ都市宣言（平成3年10月10日制定）の趣旨を具現化します。

○社会体育施設の整備充実や指導者養成に努め、地域と家庭に結ばれた健康で活力ある町づくりを目指し、市の実態に即したスポーツの振興を図ります。

○総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、青少年、高齢者、親子スポーツの振興・発展を図ります。

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
スポーツ推進審議委員会	スポーツの振興に関する事項について調査審議し、市教委に建議する。	年 間	スポーツ推進審議会委員	
スポーツ推進委員会	住民のスポーツ振興に関し、求めに応じて実技指導及び助言等を行う。住民のスポーツ活動促進のための組織の育成を行う。	随 時	ス ポー ツ 推 進 委 員	

事業	内 容	時 期	対 象	備 考
社会体育 振興事業	総合型スポーツクラブを中心として、初心者及び子どもから高齢者までを対象にスポーツ教室を開催し市民皆スポーツをめざす。	通 年	市 民	
スポーツ団 体の育成	市体育協会育成支援	年 間	市 民	事務局:いきいきスポーツクラブ
スポーツ リーダー バンク事業	市民の自主的で継続的なスポーツ活動を積極的に推進するためにスポーツリーダーバンクを組織する。	年 間	市内全域	事務局:いきいきスポーツクラブ
スポーツ 普及講習会	市民の健康と体力づくりを目的とし、ニュースポーツを中心に、講習会を通して市民のスポーツ活動を促し、スポーツの普及・振興に努める。	3月22日	スポーツ 推進委員 ほか一般	

#### スポーツ大会

期 日	事 業 名	対 象	備 考
4月29日(火)	第30回星高山ハイキング	市 民	星高山
5月18日(日)	中央公園クリーンアップ作戦	体 協	中央公園内
8月10日(日)	第64回江津市民水泳大会	市 民	市民プール
8月17日(日)	第43回江津市小学生バレーボール大会	小学生	市民体育館
10月13日(月)	市民スポーツフェスタ	市 民	中央公園
3月22日(日)	江津市スポーツ普及講習会	市 民	第2体育館

#### スポーツ教室・スポーツ少年団事業

##### 【江津いきいきスポーツクラブで実施】

期 日	事 業 名	対 象	備 考
5月10日(土)	平成26年度江津地区スポーツ少年団バレーボール交歓会	小学生	市民体育館
5月17日(土) 5月18日(日)	平成26年度江津地区スポーツ少年団軟式野球交歓会	小学生	市民球場 多目的広場

期 日	事 業 名	対 象	備 考
1月17日(土) 1月18日(日)	第30回江津市スポーツ少年団 リーダー研修会	小学生	少年自然の家
10月5日(日)	第30回江津市スポーツ少年団交歓体育祭	小学生	市民体育館

※スポーツ教室 12種目 実施

## 6 文化活動

### (1) 芸術文化

江津市総合市民センター（ミルキーウェイホール）を文化発信基地と位置づけ、その機能を十分に発揮できる体制の確立とともに、江津市文化協会を中心として、市民の文化意識を高揚し、文化活動の振興発展を図ります。

- ① 江津市文化協会を強化して、市民に質の高い芸術、文化を鑑賞する機会を拡充し、情操豊かなまちづくりを行います。
- ② 江津市総合市民センターの機能を十分に発揮できる体制づくりに努めます。

### (2) 文化財の保護

歴史・文化等を理解するうえで欠かすことのできない文化財を保護し、公開・活用に努めます

- ① 文化財保護思想の普及、啓発活動をすすめます。
- ② 指定文化財の保護と未指定文化財の調査を行います。
- ③ 埋蔵文化財の確認調査を進めるとともに各開発事業との調整を図ります。
- ④ 新郷土資料室（仮称）建設に向けて調査研究と資料収集を行います。

事 業	内 容	時 期	備 考
文化団体の育成	市文化協会の活動援助	年 間	
文化活動の促進	市文化祭の開催 公民館文化祭の開催	11/1～11/3 10月～11月	
文化財保護審議会	市指定への調査審議答申等	年 間	文化財研究会との連携
芸術文化鑑賞事業	(総合市民センター事業の項で詳述)	年 間	文化協会との連携
文化財の保存と管理	指定文化財のパトロール 埋蔵文化財の調査	年 間	文化財研究会との連携
歴史民俗資料館建設	調査研究と資料収集	年 間	

## 7 生涯学習・社会教育指導者の資質の向上

社会教育の推進と生涯学習の振興のための人材の確保と、地域住民の生活に即した学習の事業の推進に、熱意と見識をもって取り組めるよう指導者・担当者の資質の向上を図ります。

事業	内容	時期	対象	備考
中国地区スポーツ推進委員研修会	それぞれの地域におけるスポーツ実践活動及び研究の成果をもとに、研究協議や実技研修を行い、生涯スポーツの振興に資する。	6月28日 ～29日	スポーツ推進委員・社会体育関係者	岡山県 岡山市
公民館長等人権・同和教育関係者研修	人権・同和教育の解決に向けた積極的な公民館活動が展開できるよう。公民館職員を対象に、指導力の向上を図る。	10月1日	公民館長及び主事	浜田市
社会人権・同和教育啓発基礎講座（全3回）	同和教育の一層の充実と人権教育の推進を図るため、新たに社会人権・同和教育担当者となった担当者及び指導者等の資質と実践力を高める。	5月27日 6月12日 6月27日	行政職員及び公民館長、主事ほか	大田市
社会人権・同和教育指導者専門講座（全4回）	人権・同和教育の充実と推進を図るため、社会人権・同和教育指導者を対象とした研修を行い、資質と実践力を高める。	7月2日 7月17日 7月24日 8月1日	行政職員及び公民館長、主事ほか	大田市 松江市
人権・同和教育地域中核指導者養成講座（全4回）	同和教育をはじめとするあらゆる差別の解消に向けての系統的・体系的な学習や教育・啓発手法について実践的な研修を行い、地域における幅広い講座、研修、学習等に対応できる実践的な中核指導者の養成を図る。	9月16日 10月16日 10月28日 11月19日	上記講座を修了した指導者	大田市
人権・同和教育を考える県民のつどい	学校教育・社会教育の場における同和教育の成果を持ち寄り、実践発表を通して同和教育の一層の充実と深化を図る。	9月21日	同和教育行政担当者ほか	益田市
中四国地区子ども会ジュニア・リーダー大会	中四国地区のジュニアリーダーが集い、資質の向上と子ども会活動の充実・振興を図る。	8月22日 ～24日	ジュニアリーダー	高地県 室戸市
中四国地区子ども会育成研究協議会	中四国の子ども会の育成者が集い子ども会のあり方等を研究・協議する。	11月8日 ～9日	子ども会育成者	広島県 福山市
中四国社会教育研究大会 （兼全国大会）	社会教育活動の状況や研究成果についての交流。	10月22日 ～24日	社会教育委員・社会教育担当者	徳島県 徳島市

## 8 社会教育機関・団体の活動促進

社会教育の基礎は、個人の学習意欲や活動意欲であるが、団体活動の中で行われる相互教育もまた社会教育振興に大きく寄与しています。この自己学習と相互学習を有機的に進めるため社会教育機関・団体の活動を促進します。

事業	内容	時期	対象	備考
少年団体の育成	少年団体の育成強化を図るための事業に対する指導を行う。	年間	子ども会 ほか	市子連
女性団体の育成	女性団体の活動に対して支援。	年間	市連合 婦人会ほか	
PTAの育成	市PTA連合会と協力して学校、家庭及び地域社会の連携によって子どもの健全な育成を図る。 ○PTA研修・指導者研修	年間	PTA	PTA 連合会
文化団体の育成	市文化協会の活動援助。	年間	市文化協会	
スポーツ団体の育成	スポーツ少年団の育成、市体育協会等の育成援助。	年間 〃	少年 市民	事務局：いきいきスポーツクラブ

## 9 人権・同和教育（所管：人権同和教育課）

基本的人権の尊重、自由平等の精神を基本に人権・同和問題の解決を自ら課題として捉え、主体的な学習や教育活動を通して、人間の尊厳に対する認識を深めるとともに、人権意識を高め、社会に依然として存在する同和問題をはじめとするすべての差別の解消と人権が真に尊重される民主的で明るい社会の早期実現に向けて、社会人権・同和教育、学校人権・同和教育の両面から同和教育の一層の充実と人権教育の推進を図る。

社会人権・同和教育においては、あらゆる学習の機会と場をとおして、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深め、すべての市民が偏見、慣習、世間体意識を払拭し、差別や偏見、不合理、矛盾等を見抜き、差別と向き合い、差別を許さず、差別をなくしていこうとする意欲と実践力を育てる。

学校人権・同和教育においては、全教職員が連帯して課題意識と差別撤廃への情熱を持ち、すべての児童生徒一人一人が将来の進路に希望と展望を持って学んでいくことができるよう支援するとともに、人権・同和教育をすべての教育活動の基底に据え、人格形成期にある児童・生徒が生命尊重・人権尊重の精神を培うよう適切な指導に努める。

事業	内容	時期	対象	備考
広域隣保活動事業	地域住民の交流と教養を高めるため文化教養講座を開設。	年間	対象地区住民及び周辺地域住民	波来浜集会所
人権・同和教育講演会	根強く残る差別の解消をめざした講演会を開催する。	8月5日	市民 教職員	地場産業振興センター
地域人権・同和教育推進協議会活動事業	社会同和教育の強化のためモデル協議会として、3協議会に委託し、地域単位の啓発と推進組織の育成を図る。	年間	地域住民	川越地域 郷田地域 都治地区
みんなで考える人権のつどい	人権問題に関する講座や講演会等へ参加する機会の少ない人々を対象に、公民館・地域コミュニティ交流センターへ講師を派遣する。	6月～3月	地域住民	全公民館 全地域コミュニティ交流センター
人権啓発に関するイラスト・メッセージ・作文等の募集	イラスト・メッセージ・作文などを募集し、優秀作品の表彰を行う。	9月～10月	小・中学校の児童・生徒及び市民	審査：11月
人権を考えるつどい	人権問題に関する講演会を開催。併せて人権啓発優秀作品の展示を行う。	12月4日	市民	桜江コミュニティセンター

## IV 多様な学習活動の推進

### 1 生涯学習・社会教育関係施設の個別事業

#### (1) 公民館

公民館は、生涯学習・社会教育の場として、住民の生活に即した芸術・文化・教育活動の拠点となる地域住民に最も身近な施設です。主体性に富む住民の形成と、市民自治に根ざした地域づくりをめざし、職員の研修を重ねながら、地域住民の学習意欲を反映した、自立した地域創造に向け施策の展開を図ります。

#### ○各公民館の活動計画

活動方針	重点目標	主な事業
<b>【波積公民館】</b> 「理念、スローガン」 学びの姿勢とふれあいの 和 話 輪 「活動方針」 学びの姿勢とふれあいを大切に して、ひとりひとりが輝いてい る波積の里づくり	1 あいさつの響くまち 2 健康なまち 3 学びのまち 4 ひとりひとりを大切にするまち 5 参加するまち 6 きれいなまち 7 伝統文化を守るまち 8 安心、安全なまち	・泥落とし（田植えばやし） ・グラウンドゴルフ大会 ・青少年健全育成事業 ・盆行事 ・敬老会 ・体育大会 ・文化祭 ・成人式 ・まとめて出前講座 ・健康づくり推進会事業 など
<b>【渡津公民館】</b> 少子高齢化の進展する社会の状 況の中で、やさしく思いやりが あり、人々の人権が尊重される ような温かい雰囲気をもった地 域づくりを目指す。地域を愛し、 隣人を愛し、地域のために活動 する人づくりを進める公民館活 動の充実を図る。 など	1 人間尊重の意識の高揚 2 健康づくりの推進 3 文化活動の推進 4 青少年育成の推進 5 団体・グループ等の自主的活動 の推進	・出前講座受講 ・春夏冬休み子どもの集い ・敬老会 ・人権・同和教育推進事業 ・公民館主催教室 ・文化祭 ・おはようわたづふれあいの集い ・地区民体育大会 ・地域振興懇談会 ・男性料理教室 など
<b>【郷田公民館】</b> 郷田地区内に存在する各種団体 との連携を密にして、社会教育 活動、文化活動、保健活動及び 生涯学習事業の推進を図るとと もに、青少年健全育成事業、高 齢者教室を開くなど、より一層 の公民館活動を実施する。	1 各種学級、講座の開設を行う 2 郷田地区文化祭の実施 3 人権尊重意識の高揚（26・27 年度「地域人権・同和教育推進協 議会活動事業」） 4 青少年健全育成活動の推進 5 地区住民の健康づくりの推進 6 地域コミュニティの推進	・健康づくり推進事業 ・人権問題巡回講演会 ・高齢者教室 ・地区民体育大会 ・文化祭 ・盆踊り ・敬老会 ・新年賀会 ・とんど焼き

活動方針	重点目標	主な事業
<p><b>【金田公民館】</b> 地域内の住民相互のふれあいを大切に、各種団体と連携を図り、地域の実態にあった生涯学習の推進と健康作りに努め、明るく住みよい町づくりを推進する。</p>	<p>1 生涯学習の推進 2 健康づくりの推進 3 人権尊重の推進 4 交通安全と防犯の推進</p>	<p>・健康づくり推進事業 ・人権問題巡回講演会 ・高齢者教室 ・地区民体育大会 ・文化祭 ・盆踊り ・敬老会 ・新年賀会 ・とんど焼き</p>
<p><b>【和木公民館】</b> 地域各種団体と共に、地域住民の健康推進、文化的生活の向上、伝統行事の継承および青少年の健全育成の事業を積極的に支援・推進する。など</p>	<p>1 コミュニティセンター移行に関わる準備委員会設立に努める。 2 健康づくり、病気予防の推進に努める。 3 地域交流を通じて、伝統行事の継承と発展および地域の活性化を図る。</p>	<p>・各種団体準備委員会設立に関する定期的な会合、話合の開催 ・準備委員会設立に関する江津市との勉強会開催 ・健康増進のための各種講座や各スポーツ大会の開催 ・伝統事業の継承及び地域の活性化</p>
<p><b>【都野津公民館】</b> 地域の諸団体と共に、創造性豊かな生涯活動を支援するふれあいの場づくりを推進する。また地域の安全は、自分達で守る意識の向上を保ち、日常の児童の安全にも諸団体と協力していきたい。 など</p>	<p>1 創造性豊かな生涯活動を推進 2 ボランティア活動推進を図る 3 社会体育の活性化と利用の促進を図る 4 人権意識を高める啓発運動の推進 5 交通安全・防犯関係の啓発 6 地域コミュニティの立ち上げ</p>	<p>・健康づくり推進事業の確立 ・公民館報の内容の充実 ・部活動の活性化 ・人権・同和教育の実践 ・公民館活動支援補助事業の有効活用</p>
<p><b>【二宮公民館】</b> 公民館が地域を繋ぐ核として、地域住民の健康的・文化的生活資質の向上、異年代交流を図ることを積極的に支援する。 また、地区の人材発掘と育成を通して、子どもからお年寄りまで「すべての人がいきいきと楽しく学習できる場づくり」の組織化に努める。 など</p>	<p>1 在宅で育児をしている親子や、子どもをもつ親が交流する場を設け、地域で子育てを支援する 2 特に中高年層を対象とした生きがいがづくりをサポートする 3 児童・生徒たちを地域で育てる環境づくりに努める 4 健康増進事業の推進を図る 5 公民館周辺及び、町内の生活環境の改善を図る活動をサポートする 6 人権が尊重される地域社会の構築に努める 7 コミュニティセンターの活動・規約等の制定に努める、</p>	<p>・家庭教育学級事業の継続 (にのみやっこひろば、にのみやっこひろば母の会) ・健康増進事業のための講座や各種スポーツ大会の開催 ・青少年健全育成会等の活動助成・支援 ・生活環境改善のための各種事業への支援 ・人権同和教育事業の開催</p>

活動方針	重点目標	主な事業
<p><b>【波子公民館】</b> 波子地域の町づくりの拠点として、地域のすべての住民が自由に集い、気楽に利用できる公民館をめざします。また、社会が求めているもの、社会が要請しているものへ、公民館も積極的に挑戦し推進していきます。など</p>	<p>1 地域住民の生涯学習活動の支援 2 住民の健康増進及び社会福祉活動の推進 3 青少年の健全育成と子育て支援の推進 4 子どもの安心安全 等 5 各種スポーツの普及と文化活動の推進</p>	<p>・波子町文化祭 ・生涯学習活動への啓発と支援 ・波子健康づくり推進会との連携 ・波子連合自治会との連携 ・放課後子ども教室への協力支援 ・「波子防犯パトロール隊」の継続 ・3世代グラウンドゴルフ大会への協力 ・石見神楽波子社中との連携</p>
<p><b>【長谷公民館】</b> 地域住民が健康で明るく交流できる拠点として、各種団体と連携を図りながら活力ある人づくり地域づくりをめざした公民館活動を推進する。地域の実態にあった、社会教育、生涯学習、文化活動の推進と健康づくりに努める。</p>	<p>1 人権尊重への活動を推進する 2 健康づくりの推進 3 伝統文化、行事の継承推進 4 生涯学習の推進 5 明るく元気な地域づくり 6 学校とのネットワーク、ふるさと学習の推進</p>	<p>・人権同和教育学習 ・各種教室開催及び支援 ・公民館環境整備 ・さくらえプレーパーク ・振替休日支援事業 ・ほめ条例表彰式 ・公民館祭り ・桜江いきいき祭り ・どんと祭り ・嘶山登山 ・小、中、保との交流 など</p>
<p><b>【市山公民館】</b> 住民主体の活動を基本に、出会い・ふれあい・学びあう場として、様々な人々が集える公民館をめざす。 さらには、地域住民による地域課題の解決に向けた組織づくりに努めます。</p>	<p>1 地域団体の連携と、情報の共有 1 ボランティア意識の高揚 1 地域課題の掘り起こしと解決に向けた学習機会の提供 1 公民館・学校のネットワークの推進</p>	<p>・各種教室活動のサポート ・健康づくり推進活動 ・子育て支援 ・家庭教育推進事業 ・交通安全意識の高揚を図る事業 ・人権同和教育の推進事業 ・防災意識の高揚を図る事業 ・地域課題の掘り起こしと解決に向けた取り組み など</p>
<p><b>【川戸公民館】</b> 地域の交流の場として各種団体との連携を共有し、地域住民が健康で明るく心豊かな住みよい街づくりをめざす</p>	<p>・生涯学習としてのサークル活動・講座の推進 ・各種団体との協力、支援、体制の強化 ・親しみ、明るさ、気軽よさのある公民館づくり ・町内公民館の連携強化</p>	<p>・公民館交流会 ・地区民体育大会 ・各種教室活動 ・さくらえプレーパーク ・子ども神楽 ・総合文化展 ・ウォーキング交流会 など</p>

活動方針	重点目標	主な事業
<p><b>【谷住郷公民館】</b></p> <p>地域はみんなの楽校（がっこう）として「集まる・学ぶ・伝える・つなぐ」を実践し、地域住民一人一人の地域力の向上に努める</p>	<p>1 地域住民活動の拠点として、自治会及び各種団体と連携を図り、共に支えあう地域を作る</p> <p>2 住民ニーズに合わせた各種学級・講座を開設し、生涯学習の振興を図る。</p> <p>3 地域文化の伝承につとめ、スポーツ・レクリエーション活動の普及を通じて世代間の交流を図る。</p> <p>4 学校・家庭・地域の連携協力を推進し、地域全体で子育てを支援する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教室活動（自主サークル活動）</li> <li>・さくらえプレーパーク</li> <li>・環境整備事業</li> <li>・総合文化展（いきいき祭り）</li> <li>・移動公民館（8自治会を巡回）</li> <li>・防災避難所体験訓練</li> <li>・谷住郷を語ろう会</li> <li>・小学校振休支援</li> <li>・地域の先生</li> <li>・親学プログラム研修会</li> <li>・『15（住郷）の愛』大作成！</li> </ul> <p>など</p>
<p><b>【川越公民館】</b></p> <p>人間性豊かで、健康で明るい地域、人づくり（自分づくり）をめざし公民館活動の推進に努める。</p> <p>各種団体と連携を密にして、社会教育活動・文化活動・生涯学習活動を図る。</p>	<p>1 人権尊重の意識の高揚</p> <p>2 健康で人間性豊かな人づくり</p> <p>3 青少年の育成、子育て支援</p> <p>4 ふるさと学習の推進</p> <p>5 団体、グループ等の自主活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権同和問題啓発活動</li> <li>・青少年育成活動</li> <li>・ふれあい活動（高齢者、子ども）</li> <li>・とんど祭</li> <li>・婦人学級</li> <li>・各種スポーツ大会</li> <li>・子育て学習</li> <li>・ふるさと学習 など</li> </ul>

## (2) 地域コミュニティ交流センター

地区公民館を地域コミュニティセンターへ移行し、地域住民の総意による独自の地域活動や事業に取り組むことができる施設として機能を強化してまいります。

なお、社会教育や地域の教育力向上のための活動など、今まで公民館が地域団体や学校等と連携しながら担ってきた活動については、引き続き地域コミュニティの活動として引き継がれます。

### ○各地域コミュニティ組織の活動計画

#### 【黒松自治区推進協議会】

基本理念 「誰もが安心して快適に暮らせる町づくり」		
基本目標	基本方針	プロジェクト（仮）
Ⅰ 活力ある町づくり推進	(1)海を活かしたイベント活動の実施	①黒松港まつりの開催
	(2)地域の特産品づくり	①海産物の加工事業 ②特産品づくり事業
Ⅱ 地域の連帯性を深める活動の推進	(1)地域の歴史や文化の探求と実践活動	①寺坂吉右衛門を偲ぶ会
	(2)伝統行事の保存と継承	①地域の伝統行事の保存及び継承事業
Ⅲ 町の美化活動の推進	(1)環境美化活動の推進	①閉塞河口通水事業 ②海岸の美化活動
	(2)空き家や耕作放棄地への対策	①空き家対策事業
Ⅳ 生涯学習、健康づくりの推進	(1)生涯学習の推進	①人権同和教育推進事業
	(2)高齢者の健康づくりの推進	①健康づくり推進時事業
	(3)地域住民の健康増進に関する活動	①ふれあい交流事業
	(4)各種スポーツイベントへの参加促進	①スポーツ大会事業
Ⅴ 安全安心の確保と挨拶励行の推進	(1)社会基盤の整備と防災活動の推進	①自主防災事業
	(2)高齢者等要援護世帯の見守り支援ができる体制整備	①要援護者世帯の支援

【都治地区コミュニティ協議会】

基本理念 「一家一花でつなぐ ～梅の降る里づくり～」		
基本目標	基本方針	プロジェクト
Ⅰ 豊かな自然環境や良好な農地の保全利用による美しのまちづくり	(1)子どもたちに美しく誇れる故郷を残す	①梅の降る里づくり
	(2)都治ならではの特産品づくり	①梅加工品の研究・開発
	(3)空き家や荒廃農地を発生させない	①空き家の活用促進 ②梅の降る里づくり
	(4)美しい農村景観を守る	①環境整備活動 ②暮らしの環境美化活動
Ⅱ ふれあいと助け合いによる安心・安全な地域づくり	(1)高齢者を大事にする地域づくり	①ふれあい給食による健康支援 ②高齢者問題研修会 ③高齢者の長寿を地域ぐるみで祝う
	(2)健康で長生きできる地域づくり	①住民健診等の推進 ②健康教室等による健康づくり推進 ③ニュースポーツ等による体力づくりとふれあい推進
	(3)地域ぐるみで子どもを健やかに育てる	①登校時の安全見守り ②地域で育てた新成人を祝う会
	(4)安心安全な暮らしのための防災対策強化	①自主防災活動の推進
	(5)高齢者等が生き生きと活躍できる場づくり	①手仕事の商品化と販売 ②朝市の実施
Ⅲ 地域文化で絆を深め誇りの持てる地域づくり	(1)文化活動の促進で地域の連帯感を醸成する	①地域のふれあい交流イベント
	(2)地域の伝統・文化を次世代に引き継ぐ	①伝統芸能を通じたふるさと教育
	(3)地域の「遊び」「学び」の場づくり	①子供の居場所づくり ②生涯学習の場づくり

【松平たすけ愛協議会】

基本理念 「たすけ愛」による癒しの空間 松平（住んでよし、訪れてよしの松平地区）		
基本目標	基本方針	プロジェクト
Ⅰ 住む人にやさしい松平	(1)子どもからお年寄りまで、全ての人々が笑顔で、生き活きと暮らす地域づくり	①みんなで楽しむ交流事業 ②子ども育成による地域づくり ③ふれあいサロン ④元気で長生き健康づくり ⑤高齢者の技を次世代伝承
	(2)安全・安心で快適に暮らせる地域づくり	①交通・買物弱者対策 ②いきいき健康運動 ③自主防災活動 ④環境整備活動 ⑤交通安全意識の高揚

II 交流が盛んで 活気ある松平	(1)他地域との交流を大切にされた地域づくり	①ふるさと情報の発信 ②ふるさと小包 ③農村体験交流事業 ④江の川を活かした自然体験交流
	(2)生涯を通じた学習の場づくり	①地域の学び場の充実 ②各種サークル活動の充実支援 ③松平ラボとの協働による学び場づくり
III 地域資源を活用した未来志向の 松平	(1)農地・山林を活かした地域づくり	①山林の活用・維持 ②休耕農地の活用
	(2)農産加工を中心としたコミュニティ ビジネス	①農産加工品づくり ②特産品の研究開発

【有福温泉町まちづくり協議会】

基本理念 「湯ぢから」で「ひと」も「まち」も元気なまちづくり		
基本目標	基本方針	プロジェクト
I 安心して暮らせる「有福の里」 まちづくり	(1)防災・減災への取り組み	①自主防災組織の充実運営 ②防災資機材の整備促進
	(2)地域の担い手づくり事業	①要員の確保運営システムの構築と里山 景観ほか環境保全整備事業 ②社会インフラ補完助勢事業
II 「湯ぢから」 による「ひと・ま ち」元気づくり	(1)「有福温泉」魅力創造発信事業	①有福温泉ブランド化事業 ②夜景装飾演色事業
	(2)内外の人材ネットを活用した交流事 業の推進	①地域の資源を活用した誘客創生事業 ②地域内外の交流事業を通じた人材活 用・育成事業 ③高齢者活用の伝統芸能物産品等の技能 伝承と付加価値化推進事業 ④ふれあい運動会等軽スポーツにより、地 域住民の健康増進とふれあいの場形成に よる、生き生きまちづくりをめざす。
III 地域資源の活 用によるまちづく り	(1)旧小学校・大火災跡地・原爆療養所跡 地等の再生活用運用事業	①火災跡地：温泉街多目的広場・駐車場等 整備後の運営管理事業 ②旧小学校建物跡地：健康増進・交流・防 災他多目的拠点として管理運営事業 ③原爆療養所跡地：福祉・保養施設等への 利活用推進事業
	(2)地域資源・小水力等再生可能エネルギ ー調査開発事業	①地熱・太陽光・小水力・バイオマス等再 生可能エネルギーの導入理解促進事業

ほか、浅利地域、嘉久志地域、跡市地域、敬川地域については、各地域コミュニティ組織において長期的な「地域づくり計画」を策定中。

### (3) 図書館

- ① 市民の日常生活に役立つ趣味教養、調査研究などの資料の収集と保管、提供に努める。
- ② 読書普及、文化活動推進の関係団体、機関等との協力連携を進め、市民の読書活動、文化活動の活性化と向上に寄与する。
- ③ 小さいながらも多彩で特色のある図書館づくりを進めるとともに、市民に利用しやすく、親しみの持てる図書館をめざす。

#### ○館内サービス

貸出しと読書案内	利用者が求める本に迅速に対応できるよう、検索ツールの整備、蔵書点検及び配架の工夫をする。また、多様なコーナー展示で利用者の読書意欲を促すようにする。
レファレンスサービス	利用者の調査研究の手助けや質問に対する資料、情報を提供する。
予約（リクエスト）サービス	利用者の求める本が貸出中であれば、返却され次第連絡する。未所蔵の本については、購入するか他館との相互貸借で対応する。
複写サービス	著作権に触れない範囲で行う。
郷土資料の収集と情報提供	郷土に関係する本などの資料を収集、保管する。郷土資料は再入手が難しく、また地域でしか入手できない場合が多く、貴重であるため、原則貸し出しはしない。また、各公民館や学校などで作成されている館報なども積極的に収集、保管し、地域の情報拠点となるようにする。

#### ○館外サービス

移動図書館	遠隔地の小学校（跡市小）に月一回出向き、直接貸し出しをする。
保育所への配本	市内13ヶ所の幼稚園・保育所・児童館等に3ヶ月ごと、絵本30冊～110冊ずつ計900冊配本する。
公民館への配本	旧江津市内8公民館へ3ヶ月ごと、50冊（一般30、児童書20）ずつ計400冊配本する
	桜江町内5公民館へ3ヶ月ごと、30冊（一般5、児童書25）ずつ計150冊配本する。
あおぞら教室への配本	月1回15冊ずつ配本する。
児童クラブへの配本	6児童クラブ（江津東、渡津、郷田、高角、津宮、川波）へ、月に1回絵本20冊、紙芝居3部ずつ計120冊配本する。

○文化、集会活動

古文書入門講座	講師 森脇 傳 氏 内容 江津市ゆかりの史料などを使って古文書の読み方を基礎から学ぶ。	毎月第3土曜日 14:00~16:00
古文書を読む会	講師 森脇 傳 氏 内容 『澤津家文書・割元記録』を解説する。	毎月第1土曜日 14:00~16:00
歴史を楽しむ会	歴史上の人物の業績を知り、その生き方について話し合う。	毎月第2月曜日 14:00~16:00
あすなろ読書会	作品を輪読し、感想・意見を述べ、話し合う。	毎月第2木曜日 14:00~16:00
本と子育てを語る会	子どもと一緒に楽しめる本や、子育てについて話し合う。	毎月第4日曜日 14:00~16:00
としょかんクラブ	読み聞かせとワークショップを組み合わせた児童向けプログラム	毎月第3日曜日 15:00~16:00
ブックレビューの会	お薦めの本を紹介しあう	毎月第3木曜日 19:00~20:30
市内歴史探訪	江津市文化財研究会と共催で行う	6月29日(日)
研修旅行	江津市文化財研究会と共催で行う	未定
江津市図書館まつり	未定	8月17日(日)
桜江分館まつり	未定	7月27日(日)

○読書普及・文化活動への支援

- ・しまね子ども読書等推進の会江津支部の事務局と会合、読書活動、研修会等への支援
- ・江津市文化財研究会の事務局として研究、研修活動等への支援

○広報活動

館報「洗心」の発行	江津市図書館の催し、おすすめの本やレファレンスの紹介など、様々な情報を掲載し発行	毎月
「新着図書案内」の作成	購入や寄贈で新しく受け入れた本などを、ジャンル毎に分けた新着図書リストを作成	毎月
「図書館においでよ」の掲載	広報ごうつ『かわらばん』に、エッセイやおすすめ本、新着図書の一部を掲載	毎月
館内資料のテーマ展示	館内4ヶ所の展示コーナーに、テーマに沿った本を展示	毎月
ツイッターでの発信	新着図書情報など各種情報を迅速に提供して図書館への関心を高め、また利便性を向上させ利用を促す。	随時
防災無線での呼びかけ	集会活動などへの参加を呼びかける。	随時

#### (4) 総合市民センター（ミルクィウェイホール）

市民の文化教養の向上や福祉の増進、文化の香り高いまちづくりを推進します。

また、文化発信基地として、創作力、鑑賞力の向上に期するため、自主事業の充実を図ります。

自主事業	開催日
岡本真夜 LIVE2014 Synchronicity	8月10日（日）
桂文珍 独演会 JAPAN TOUR	9月6日（土）
優秀映画鑑賞会	1月24日（土）・25日（日）

#### (5) 水ふれあい公園「水の国」（ミュージアム104°）

水をテーマに多くの人が集い、憩える場として、常設展、地元創作者等を中心とした企画展等を開設し、芸術・文化意識の向上、地域文化の振興を図ります。

また、日本映画の黄金時代を支えた地元出身の映画監督松林氏の功績が伺える「松林宗恵映画記念館」（無料公開）を併設しています。

企画展およびイベント	開催日
江津市の自然史 ミニ展	4月3日（木）～
「春や春」絵画展	5月1日（木）～6月8日（日）
川越公民館お茶の会 野点	5月31日（土）
“水の国”夏のイベント 鮎のつかみ取り	8月17日（日）
川越絵画クラブ展	9月～10月

#### (6) 勤労青少年ホーム

利用対象者

◎原則として、江津市内に住所又は勤労先を有する15歳以上30歳以下の勤労青少年とする。

◎勤労青少年の利用に支障がない限り、地域社会への貢献等を考慮し地域住民への利用に供する。

諸行事（事業）計画基本方針

江津市勤労青少年ホームは、勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、勤労青少年が抱える様々な悩みごとの相談に応じ適切な指導を行うとともに、レクリエーション及びクラブ活動等、勤労の余暇に行われる活動のため便宜を供与することを目的として設置されたもので、その目的に沿って基本となるべき方針を次のように定めるものとする。

##### ① 勤労青少年の利用促進

少子高齢化が進行する中で、次世代を担う若者がホームを活用して、趣味・教養を高め、個性や能力を十分発揮できる環境づくりに努めます。また、より多くの勤労青少年が利用者できるよう積極的に広報活動を行います。

② 各種行事の開催

21世紀を担う若者が自分の可能性を信じ、いろいろなことにチャレンジして、様々な分野で個性や創造力を発揮し、意欲をもって各種行事に参加・活動する行動力を育成します。

③ グループ活動の推進

青少年間、世代間の交流やグループ活動・レクリエーション活動を充実させ、健全で自主的な活動を通して、相互の友情を深めるよう支援します。

④ 社会奉仕参加の促進

ボランティア活動を通して、積極的に社会貢献に参加するとともに、社会人としての自分を高める場とします。

⑤ 青少年の相談・助言の充実

青少年の悩み等に対応できる相談・助言の充実に努め、健やかに成長しようとする意欲を高めます。

⑥ 情報の受・発信基地機能の充実

各種講座を一層充実させるとともに、幅広い情報の収集・発信を行い若者の活動に有効利用を図ります。

1. 諸行事（事業）予定表

行 事 名	期 日	内 容
利用者代表会議	8月6日	各種行事等の計画及び協議に関すること
ホーム祭	11月4日	各教室作品展示及び出店販売

2. 開講教室及びサークル名

(1) 教養教室

教 室 名	曜日	年間回数	時 間	定員	講師及び指導員名
茶道教室（表千家）	月	33	18:30～21:00	10	頼田 鴨江
華道教室（池 坊）	金	24	18:30～21:00	20	鹿森 美紗子
料理教室	木	24	19:00～21:00	20	田中 直子

(2) サークル活動

教 室 名	曜日	年間回数	時 間	定員	講師及び指導員名
音楽バンドサークル	—	—	随時	—	—

## 2 様々な学習支援

### (1) 視聴覚教育の支援

情報化社会に即応した視聴覚教育の普及と関心を深め、視聴覚機材・教材を活用した効果的な生涯学習・社会教育の推進を図ります。

事業	内容	時期	対象	備考
視聴覚機材・教材の貸出	視聴覚教材等を貸出し、各種研修会等を支援する。	年間	市民・学校 公共施設等	

#### 《貸出機材一覧表》

	貸出機材	備考
教育委員会 保管 (図書館移管予定)	16ミリ映写機	3台
	スライド映写機	1台
	暗幕	25枚(大中小各種)
	ビデオプロジェクター	1台
	ブラックファンタジー用機材	2台
	オーバーヘッドプロジェクター	1台
	液晶データプロジェクター	2台(パソコン対応)
	マイク・アンプ	一式
	16ミリフィルム	84本
	ビデオテープ	197本
エプロンシアター	7本	
パネルシアター	7本	
問合せ先	江津市教育委員会 社会教育課 (TEL 52-2501)	

### (2) 学びのためのボランティア制度

公民館や各種団体・グループの生涯学習活動を豊かなものにするため、また、学校教育活動を充実させるために、様々な経験や技能を持つ地域の方を、学び支援のボランティアとして登録し、活躍していただく制度です。また、ボランティアをする側にとっても、日頃の学習成果を発表する場・社会貢献の場となることを目的とし、知の循環型社会の構築をめざす制度です。

今年度は、制度の運用を一時中止し、ボランティア登録の更新や、登録方法の見直し、活用方法の検討を行います。

(3) 平成26年度 江津市出前講座メニュー一覧（7月からスタート）

※サブタイトル・メニュー内容・申し込みについて等、詳細は別途「出前講座メニュー表」をご参照ください。

《行政編…市職員・消防署職員が講師となるメニュー》

No.	メニュー名	担当課
1	消費生活	総務課
2	災害への備え	総務課
3	市役所の機構と仕事	人事課
4	江津市の財政状況	財政課
5	江津市の定住対策①「空き家バンク制度」	政策企画課
6	江津市の定住対策②「ソーシャルビジネス」	政策企画課
7	中国語入門	政策企画課
8	中国語	政策企画課
9	中国の事情	政策企画課
10	中華料理教室	政策企画課
11	第5次江津市総合振興計画	政策企画課
12	地域コミュニティ	政策企画課
13	NPO法人(特定非営利活動法人)	政策企画課
14	住民税	税務課
15	固定資産税のしくみ	税務課
16	戸籍制度	市民生活課
17	リサイクルとごみの減量	市民生活課
18	ごみ処理のしくみ (新)	市民生活課
19	汚泥処理のしくみ	市民生活課
20	人権講座	人権啓発センター
21	男女共同参画	人権啓発センター
22	地域福祉・障がい者福祉のはなし	社会福祉課
23	赤ちゃん登校日	NPO法人ちやいるどりーむ
24	出張!「子育て広場」	NPO法人ちやいるどりーむ
25	江津市の子育て支援	子育て支援課・NPO法人ちやいるどりーむ
26	子どもの頃からの健康	子育て支援課
27	介護保険のはなし	健康医療対策課
28	働き盛りの健康	健康医療対策課
29	働き盛りの食育	健康医療対策課
30	がんの予防	健康医療対策課
31	心の健康づくり (新)	健康医療対策課
32	地域で支えよう!認知症	健康医療対策課
33	道のはなし	土木建設課
34	江津本町豊街道と地域づくり	都市計画課
35	江津市の都市計画とコンパクトなまちづくり	都市計画課

36	石州赤瓦と景観まちづくり	都市計画課
37	江津の地場産業	商工観光課
38	地域で取り組む地産地消	農林水産課
39	防御と捕獲で有害鳥獣対策	農林水産課
40	市議会のしくみ	議会事務局
41	選挙制度	選挙管理委員会
42	監査制度	監査委員事務局
43	江津市の学校給食	学校教育課
44	生涯学習ってなあに？	社会教育課
45	古代江津の謎にせまる！	社会教育課
46	ふるさとの歴史再発見	社会教育課
47	江津移動博物館	社会教育課
48	江津見て歩き	社会教育課
49	「教育コミュニティ」のすすめ	社会教育課
50	みんなで考える「子育て座談会」	社会教育課
51	どこからきている江津の水	水道課
52	公共下水道のはなし	下水道課
53	浄化センターのすべて（波子・江津西）	下水道課
54	生活排水処理	下水道課
55	桜江支所の機構と仕事	桜江支所
56	消防のはなし	江津消防署
57	応急手当講習（予防救急）	江津消防署
58	普通救命講習	江津消防署

《公的機関編…公的機関の方が講師となるメニュー》

No.	メニュー名	担当課
59	ふるさと発見パートⅠ	江津市観光ボランティアガイドの会
60	ふるさと発見パートⅡ	江津市観光ボランティアガイドの会
61	江の川祭のはなし	江津商工会議所
62	交通安全のはなし	江津警察署
63	振込め詐欺等からの被害防止	江津警察署
64	少年非行の防止	江津警察署
65	犯罪被害等の防止	江津警察署
66	相続・遺言・任意後見	浜田公証役場
67	公証役場の上手な活用法！	浜田公証役場
68	相続争いの現状と防止策	浜田公証役場
69	特に遺言が必要な7つのケース	浜田公証役場
70	老後の安心・安全設計	浜田公証役場
71	知って安心！「任意後見制度」	浜田公証役場

72	人生最期の選択「尊厳死宣言」	浜田公証役場
73	“あきらめない”養育費	浜田公証役場
74	水道のしくみ	島根県企業局西部事務所
75	環境にやさしい水力発電のしくみ	島根県企業局西部事務所
76	高野山風力発電所	島根県企業局西部事務所
77	機械工学実験	ポリテクカレッジ島根
78	インターネット事件簿	ポリテクカレッジ島根
79	長さに挑戦！！	ポリテクカレッジ島根
80	強さに挑戦！！	ポリテクカレッジ島根
81	高齢者疑似体験	江津市ボランティアセンター
82	車いす体験	江津市社会福祉協議会
83	社会福祉協議会(社協)の地域福祉活動	江津市社会福祉協議会
84	民生委員・児童委員の活動	江津市民生児童委員協議会
85	共同募金のはなし	江津市共同募金委員会
86	赤十字短期講習	日本赤十字社島根県支部江津市地区
87	赤十字救急法基礎講習	日本赤十字社島根県支部江津市地区
88	赤十字災害応急活動	日本赤十字社島根県支部江津市地区
89	赤十字社資(活動資金)のはなし	日本赤十字社島根県支部江津市地区
90	赤十字健康生活支援講習(短期講習)	日本赤十字社島根県支部江津市地区
91	災害時高齢者生活支援講習(短期講習)	日本赤十字社島根県支部江津市地区
92	済生会江津総合病院の役割	済生会江津総合病院
93	家庭でできる介護方法	済生会江津総合病院
94	口腔ケア	済生会江津総合病院
95	フットケア	済生会江津総合病院
96	高齢者のスキンケア (新)	済生会江津総合病院
97	心臓病と安全な入浴法について (新)	済生会江津総合病院
98	心不全を予防する (新)	済生会江津総合病院
99	がんについて	済生会江津総合病院
100	家庭・学校・職場での感染症対策 (新)	済生会江津総合病院
101	いのちの学習会 (新)	済生会江津総合病院

# V 資料

## 1 平成26年度 一般会計(当初)歳出予算の概要

### 一 般 会 計 (単位:千円)

議 会 費	155,339	1.0%
総 務 費	1,622,470	10.1%
民 生 費	4,953,040	30.9%
衛 生 費	1,377,889	8.6%
労 働 費	18,694	0.1%
農 林 水 産 業 費	568,558	3.5%
商 工 費	540,964	3.4%
土 木 費	1,663,951	10.4%
消 防 費	645,744	4.0%
<b>教 育 費</b>	<b>850,355</b>	<b>5.3%</b>
災 害 復 旧 費	1,481,340	9.2%
公 債 費	2,158,656	13.5%
諸 支 出 金	0	0.0%
予 備 費	10,000	0.1%
合 計	16,047,000	100.0%

### 教 育 費

(単位:千円)

教 育 総 務 費	132,930	15.6%
小 学 校 費	185,012	21.8%
中 学 校 費	109,907	12.9%
幼 稚 園 費	27,495	3.2%
<b>社 会 教 育 費</b>	<b>286,211</b>	<b>33.7%</b>
保 健 体 育 費 (総 務 費)	<b>4,560</b>	<b>0.5%</b>
保 健 体 育 費 (給 食 費)	104,240	12.3%
合 計	850,355	100.0%

### 社会教育費

(単位:千円)

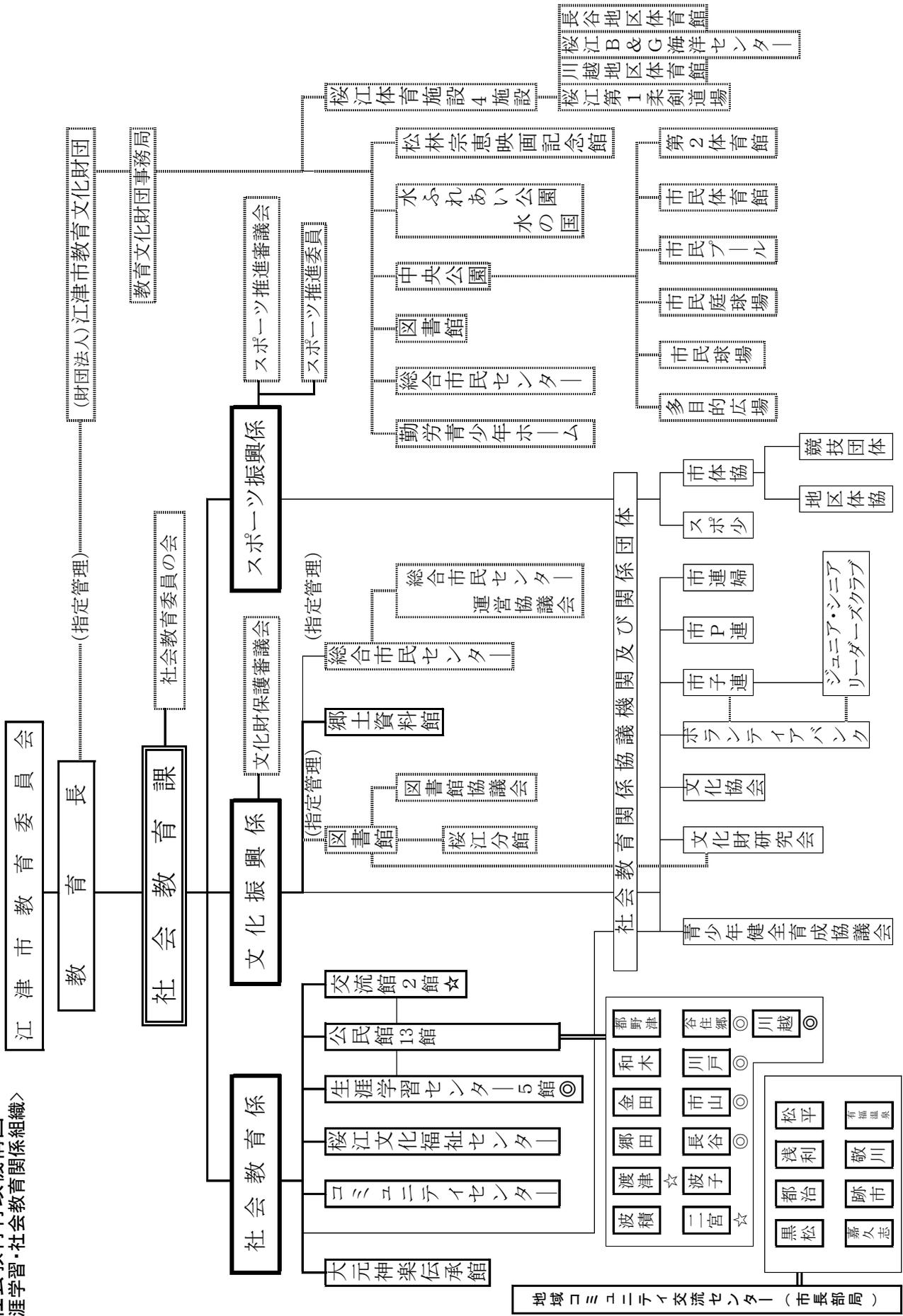
			前年度	比較
社 会 教 育 総 務 費	<b>94,434</b>	33.0%	91,578	2,856
公 民 館 費	<b>43,041</b>	15.0%	71,287	△ 28,246
図 書 館 費	<b>22,639</b>	7.9%	21,916	723
社 会 同 和 教 育 費	<b>4,056</b>	1.4%	4,012	44
図 書 館 ・ 郷 土 資 料 館 建 設 基 金	<b>18</b>	0.0%	47	△ 29
社 会 教 育 活 動 費	<b>70,688</b>	24.7%	65,796	4,892
社 会 体 育 振 興 事 業 費	<b>3,549</b>	1.2%	2,270	1,279
文 化 財 保 護 費	<b>16,985</b>	5.9%	26,778	△ 9,793
生 涯 学 習 施 設 管 理 費	<b>30,799</b>	10.8%	28,475	2,324
今 井 教 育 福 祉 基 金	<b>2</b>	0.0%	6	△ 4
合 計	<b>286,211</b>	100.0%	312,165	△ 25,954

### 保健体育費 (総務費)

(単位:千円)

			前年度	比較
保 健 体 育 総 務 費	<b>4,560</b>	100.0%	3,911	649

2 社会教育行政機構図  
 <生涯学習・社会教育関係組織>



### 3 生涯学習・社会教育関係施設及び社会体育施設一覧

#### 〔公民館〕

[平成26年7月末現在]

館名	所在地	電話番号	世帯数 人口	建設 年度	構造 面積	職員	備考
波積公民館	波積町本郷 273-10	55-0001	159 世帯 363 人	S49	鉄骨2階 349.92㎡	館長 主事1	
渡津公民館	渡津町 658-1	52-2569	929 世帯 1,977 人	H15	鉄骨平 560.26㎡	館長 主事1	[渡津交流館]
郷田公民館	江津町 995	52-5566	1,023 世帯 2,019 人	S48	鉄骨2階 400.17㎡	館長 主事1	
金田公民館	金田町 214	52-0704	36 世帯 64 人	S24	木造平 214.80㎡	館長 主事1	
和木公民館	和木町 570-1	53-3315	715 世帯 1,586 人	S55	鉄骨2階 478.40㎡	館長 主事1	
都野津公民館	都野津町 2358-1	53-0453	1,273 世帯 2,892 人	S62	鉄骨平 638.65㎡	館長 主事1	
二宮公民館	二宮町神主 イ171	53-1665	1,400 世帯 3,252 人	H8	鉄骨平 618.37㎡	館長 主事1	[二宮交流館]
波子公民館	波子町 イ1272-4	53-1902	377 世帯 794 人	H4	木造平 254 鉄骨平 493.93㎡	館長 主事1	
長谷公民館	桜江町長谷 1587-2	92-1218	158 世帯 323 人	S34	木造 511.856㎡	館長 主事1	[長谷生涯学習センター内]
市山公民館	桜江町市山 481	92-1508	310 世帯 765 人	S45	鉄筋 564.8㎡	館長 主事1	[市山生涯学習センター内]
川戸公民館	桜江町川戸 15-4	92-0026	285 世帯 639 人	S53	鉄骨 266.48㎡	館長 主事1	[川戸生涯学習センター内]
谷住郷公民館	桜江町谷住郷 1871	92-1457	213 世帯 483 人	S37	鉄筋 401.34㎡	館長 主事1	[谷住郷生涯学習センター内]
川越公民館	桜江町川越 631	93-0825	309 世帯 660 人	S38	鉄筋 608.1㎡	館長 主事1	[川越生涯学習センター内]
計	13館		7,187 世帯 15,817 人			館長13名・主事13名	

#### 〔地域コミュニティ交流センター〕

[平成26年7月末現在]

館名	所在地	電話番号	世帯数 人口	建設 年度	構造 面積	職員	備考
黒松地域 コミュニティ交流センター	黒松町 586	55-1601	201 世帯 417 人	S25	木造平 390.28㎡	センター長1 地域マネージャー1	
都治地域 コミュニティ交流センター	後地町 892-1	55-0002	510 世帯 1,133 人	S60	鉄骨平 561.10㎡	センター長1 地域マネージャー1	
浅利地域 コミュニティ交流センター	浅利町 2102	55-1004	540 世帯 1,052 人	H5	鉄骨平 558.00㎡	センター長1 地域マネージャー1	
松平地域 コミュニティ交流センター	松川町市村 123	57-0002	423 世帯 822 人	S47	鉄骨2階 336.96㎡	センター長1 地域マネージャー1	
嘉久志地域 コミュニティ交流センター	嘉久志町 イ1503	52-0436	1,451 世帯 3,115 人	H元	鉄筋 613.13㎡	センター長1 地域マネージャー1	
跡市地域 コミュニティ交流センター	跡市町 625-1	56-2107	315 世帯 639 人	S54	鉄骨2階 432.00㎡	センター長1 地域マネージャー1	
敬川地域 コミュニティ交流センター	敬川町 1769	53-1958	666 世帯 1,428 人	S36	木造平 538.30㎡	センター長1 地域マネージャー1	
有福温泉地域 コミュニティ交流センター	有福温泉町 8-3	56-2218	209 世帯 449 人	改造 S53	木造平 430.36㎡	センター長1 地域マネージャー1	
計	9センター		4,315 世帯 9,055 人				

## 〔社会教育等施設〕

〔平成26年4月1日現在〕

施設名	所在地	建設年度	構造 面積	職員	備 考
江津市図書館	江津町995	S48	鉄骨2階 376.50㎡	館長 他3	書籍数 61,945冊 【郷田公民館併設】 休館日：12月31日～翌年1月3日 及び火曜日、毎月末日
同 桜江分館	桜江町川戸 11-1	S53	鉄骨 405.530㎡	他1	書籍数 18,637冊
郷土資料室	江津町995	開室 S54	木造平 79.50㎡		文化財、民具などを展示解説 見学希望者は事前に生涯学習課へご連絡下さい
大元神楽伝承館	桜江町市山 481	開館 H16	木造平 171.4㎡		天蓋・舞殿、御幣類、御神木等の展示 <市山生涯学習センター(1,301.4㎡)内>
水ふれあい公園 水の国	桜江町坂本 2025	H9	鉄筋平 1,852㎡	他3	水の不思議が体験できる国内最大級の水のミュージアム、カフェレストランあり
松林宗恵 映画記念館	桜江町坂本 2025	開館 H15	鉄骨平 143㎡		日本映画の黄金時代を支えた地元出身松林監督の記念館【水の国併設】
総合市民センター  (愛称：ミルキーウェイホール)	江津町 1110-17	H6	鉄筋鉄骨3階 3,834.08㎡	館長 他4	大ホール客席702席(内身体障害者席6席) 定員800人 難聴用設備・母子室あり 大会議室(3分割可)189㎡難聴用設備あり 中会議室(和室15畳)・楽屋・ギャラー 休館日：12月29日～翌年1月3日 及び毎週火曜日
勤労青少年ホーム	嘉久志町 イ1505-1	S45	鉄骨2階 845.00㎡	館長 他2	市内在住・勤務の青少年を対象とした施設
桜江文化福祉 センター	桜江町市山 351	S45	鉄骨鉄板葺平 345.21㎡		地域住民を対象とした集会施設
江津市コミュニティ センター	桜江町川戸 11-1	S55	鉄筋3階 1,475.61㎡		ホール、研修室【桜江庁舎併設】 休館日：12月29日～翌年1月3日
渡津交流館	渡津町 658-1	H15	鉄骨 560.26㎡		〔渡津公民館〕
二宮交流館	二宮町神主 イ171	H8	鉄骨 618.37㎡		〔二宮公民館〕
長谷生涯学習 センター	桜江町長谷 1587-2	S34	木造 790.786㎡		(長谷公民館 511.856㎡) (体育館 278.93㎡)
市山生涯学習 センター	桜江町市山 481	S45	鉄筋 1,301.4㎡		(市山公民館 564.8㎡) (体育館 535.2㎡)(大元神楽伝承館)
川戸生涯学習 センター	桜江町川戸 15-4	S53	鉄骨 1,335.020㎡		(川戸公民館 266.48㎡) (体育館 476.55㎡)
谷住郷生涯学習 センター	桜江町谷住郷 1871	S37	鉄筋 885.34㎡		(谷住郷公民館 401.34㎡) (体育館 484㎡)
川越生涯学習 センター	桜江町川越 631	S38	鉄筋 1,122.720㎡		(川越公民館 608.1㎡) (体育館 541.62㎡)
波来浜ふれあい 集会所	後地町 2969-28	S51	木造平 141.97㎡		※『人権同和教育課所管』
波積ふれあい ホール	波積町本郷 325	H20	木造平 445.28㎡		(旧波積小学校講堂を改修)

〔社会体育施設〕

〔平成26年4月1日現在〕

施設名	所在地	建設年度	面積	職員	備考
中央公園	市民球場	嘉久志町2052	S55 17,000m <sup>2</sup>	1	両翼91m センター120m 夜間照明 4基
	市民プール	嘉久志町2052	S56 S60 4,000m <sup>2</sup>		50m 8コース 水球競技可
	多目的広場	嘉久志町2052	S59 20,000m <sup>2</sup>		第4種陸上競技場(400mトラック6コース) ソフトボール2面、野球1面 ゲートボール8面
	市民体育館	嘉久志町2052 電話52-1790	S56 3,971m <sup>2</sup>	5	46×32m 入場人員1,130席 バレーコート4面、トレーニング室1 バスケットコート2面
	市民庭球場	嘉久志町2052	S58 9,000m <sup>2</sup>		テニスコート8面 夜間照明 壁打ちコート1面
	第2体育館	嘉久志町2052	S55 864m <sup>2</sup>		バレーコート2面 バドミントンコート3面
桜江体育施設	長谷体育館	桜江町長谷 1877-6	S59 鉄骨 500.24m <sup>2</sup>		利用時間9:00～22:00 体育室、ミーティングルーム
	桜江B&G 海洋センター	桜江町川戸 1264	S55 鉄骨 1,103m <sup>2</sup>	1	利用時間9:00～22:00 体育室、ミーティングルーム
	川越地区体育館	桜江町川越 678	S61 鉄骨 492.45m <sup>2</sup>		利用時間9:00～22:00 体育室、ミーティングルーム
	川越地区 グラウンド	桜江町川越 680	移管 H14 3,622m <sup>2</sup>		利用時間9:00～22:00
	桜江第1柔剣道場	桜江町大貫 455-2	S52 鉄骨 259.20m <sup>2</sup>		利用時間9:00～22:00

(施設利用の補足)

施設	電話番号 館長	使用・開館時間等
江津市総合 市民センター	52-2155	使用の申込：使用日の1年前から受付(受付時間9:00～17:00) 使用時間：午前9時～午後10時(休館日前頁参照)
江津市図書館	52-0551	開館時間：午前10時～午後6時(休館日前頁参照)
水ふれあい公園水の国 ミュージアム104°	0855-93-0077	開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：火曜日・水曜日
松林宗恵映画記念館	同上	同上
大元神楽伝承館	0855-92-1508 〔市山公民館〕	開館時間：午前9時～午後4時 休館日：土曜日・日曜日
江津市勤労 青少年ホーム	52-2152	開館時間：午前9時～午後9時(日曜日・祝日は午後5時まで) 休館日：火曜日

#### 4 江津市内 指定文化財一覧

##### 国指定重要文化財 (2件)

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
1	黄櫨勾威大鎧残闕	工芸品	昭41. 6. 11	桜江町坂本
	<p>はじにおいおどしおよろいざんけつ</p> <p>甘南備寺寺宝で「佐々木高綱の大鎧」と伝えられているが、事実はずっと古く保元平治以前、清和源氏の名鎧八領の内「盾無」と言われる平安末期の作で、三つ目札の堅緻なもので三枚重ね厚さ1cmの豪壮雄偉な大鎧。黄櫨勾威大鎧残闕とは「(はじははぜの古語、句とはぼかすという意味、残闕とは完全でなく部分的に残っていることで、)黄櫨色にぼかすように威した鎧の不完全な残留」という意味。</p>			
2	大元神楽	無形民俗文化財	昭54. 2. 3	桜江町市山
	<p>おおもと かぐら</p> <p>古くは大元舞と称して、村々における集落の神として祀られている大元様を勧請し、式年祭に行われるものである。神がかり託宣の古儀が伝承されている神楽。舞は、六調子でゆったりとした古風なもので、近年衣装、演出等に八調子風の影響はあるものの、基本として古型を残している。面をつける舞や若干の採物舞以外は神職により確実に伝承されている。</p>			

##### 国指定文化財 (1件)

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
3	千丈溪	名勝	昭7. 7. 23	桜江町江尾
	<p>せんじょうけい</p> <p>約4kmにわたって曲折する長大な溪谷。日和川の激流が石英粗面岩の山肌をうがち貫いて作った巨大な自然の彫刻で、全溪、滝と淵の連続が特色である。奇岩、敷岩、絶壁など千変万化の妙趣に富んだ景勝が展開、三三の滝、魚切り、相生滝、千畳敷、大淵、紅葉滝、白藤の滝、ヨロイ淵、一の滝など24景の景勝が四季折々に堪能できる。</p>			

##### 国登録文化財 (32件)

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
4	旧江津郵便局	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>明治時代中期の郵便局で、2階にバルコニーを設け、ネズミ漆喰荒仕上げの擬コーナーストーンや、カラフルな色ガラスなどを特徴とする擬洋風建築物。郵便制度施行後間もない庁舎として貴重な建物。</p>			
5	藤田家住宅主屋	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>嘉永6年(1853年)の建築で、木造つし2階建て、切妻造石州瓦葺き。大屋根に煙出しを設け、壁は白漆喰塗り大壁造。土間に6間取りとし、鍵座敷となっているのが特徴。大規模近世住宅としての屋敷構えを伝える貴重な建物。</p>			
6	藤田家住宅内蔵	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>敷地形状にあわせて南北棟で食い違い。竹野地を流れ方向に張る珍しい技法。</p>			
7	藤田家住宅新蔵及び料理場	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>1階が調理場で2階を6畳2室とする。内蔵などと連なり重厚な屋敷構えを形成する。</p>			
8	藤田家住宅東蔵	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>本町通りを挟んで主屋対面に3棟建ち並ぶ土蔵群。切妻造妻入で外壁白漆喰、石州瓦葺。</p>			
9	藤田家住宅北蔵	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>本町通りを挟んで主屋対面に3棟建ち並ぶ土蔵群。牛梁上に3段の梁を架け、化粧屋根裏を支える。</p>			
10	藤田家住宅南蔵	建造物	平21. 1. 8	江津町
	<p>本町通りを挟んで主屋対面に3棟建ち並ぶ土蔵群。1階に出格子を付け、上部に家紋をあしらう。</p>			

## 国登録文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
11	藤田家住宅表門 1間棟門、東立て棟木支持。霊肘木鳳の女梁、絵様が彫られた男梁など細部に装飾を施す。	建造物	平21. 1. 8	江津町
12	藤田家住宅塀 軒の出や棟高、壁の仕様を場所によって違い、変化に富む屋敷景観を構成する。	建造物	平21. 1. 8	江津町
13	花田医院診療所及び主屋 昭和12年築の個人住宅と診療所で、主屋は木造2階建を中心に正面に入母屋造の玄関を構える和風建築で、半切妻造のモダンな洋風意匠の診療所が付属する。カーキ色の石州瓦を葺いた複雑な屋根構造と相まって本町の景観中において印象的な存在。	建造物	平21. 1. 8	江津町
14	花田医院門及び塀 門は鉄筋コンクリート造洗出仕上げとし、頭部を段状に大きくする。塀は主屋同様カーキ色瓦を葺く。	建造物	平21. 1. 8	江津町
15	中村家住宅主屋 明治15年に新築された主屋は、木造ツシ2階建・切妻造で、白漆喰で塗り込めた外壁と石州瓦葺きの屋根、玄関に潜り戸付きの片引き大戸を構えた風格ある外観を持つ。水害の被害を受けないように高く石垣を築いた屋敷地上に立地する。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
16	中村家住宅背戸蔵 切妻造石州瓦葺。白漆喰仕上げ。小屋は竹野地を残し独特の風合いを伝える。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
17	中村家住宅主納戸蔵 土蔵造り2階建て、高い石積み基壇上に建つ。切妻造石州瓦葺。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
18	中村家住宅米雑蔵 土蔵造2階建。切妻造石州瓦葺。1階を2室に分け米糶を保管し、下屋で精米作業を行う。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
19	中村家住宅旧郷蔵 弘化4年(1847)移築。飢饉などに備える粃を貯蔵する旧大貫村の郷蔵。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
20	中村家住宅農具庫 主屋との間に塀などを設けた敷地区画を兼ねる農具庫。招屋根石州瓦葺。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
21	中村家住宅石垣 建物群の土台となる石垣。延長125mに及び高さ2～3m。庄屋建物の堂々たる屋敷構えを伝える。	建造物	平21. 1. 8	桜江町大貫
22	旧江津町役場本庁舎 大正15年に新築された江津町役場で、アールデコ様式の鉄筋コンクリート・木造の混構造を持つ。上げ下げ式窓と回転式欄間が特徴の市民に親しまれたシンボリック的存在であり、大正末期の時代相を良く示す貴重な建物。	建造物	平22. 1. 15	江津町
23	藤田佳宏家住宅主屋 安政5年(1858年)以前の建築で、木造平屋建・切妻造石州瓦葺。大屋根に煙出しが残り外壁は漆喰塗で、大屋根の軒裏まで塗り込める。田の字形四間取りの鍵座敷が特徴的。大規模近世住宅としての屋敷構えを伝える貴重な建物。	建造物	平22. 1. 15	江津町
24	藤田佳宏家住宅土蔵 土蔵造り2階建。切妻造石州瓦葺。背面側は野面積の石垣上に建ち1回部分を下屋状に扱う。	建造物	平22. 1. 15	江津町
25	藤田佳宏家住宅納屋 土蔵と一連の石垣上に建ち部分的に腰壁板張り。上部に家紋をあしらう。	建造物	平22. 1. 15	江津町
26	藤田佳宏家住宅表門及び土塀 1間棟門、切妻造石州瓦葺。軸部は独特の形状の肘木と冠木を交差させて腕木を支持する。門漆喰仕上げ。	建造物	平22. 1. 15	江津町
27	山藤家住宅主屋 明治前期に遡る建築で、木造切妻造ツシ2階建、軒高が低く浜田地震後の対応と思われる。町屋建築が店舗兼主屋から専用住宅へと改変されていく様子が良く解る貴重な建物。	建造物	平22. 1. 15	江津町
28	山下家住宅主屋 明治16年の建築で、木造2階建切妻造石州瓦葺。西に土間、東に9間座敷の中央に仏間を備えた大規模なもので、中国地方の上層農家に見られる特徴を示す。40cm角の大黒柱を境にして小屋組みまで吹きぬけた空間に巨大な松梁が縦横に組まれる。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
29	山下家住宅離れ 木造2階建。切妻造で片流れ屋根、下屋庇とし石州瓦葺きとする。良質な書院造。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
30	山下家住宅背戸蔵 土蔵造2階建。白漆喰仕上げ、一部海鼠壁仕上げ。小屋組みに力感溢れる特徴がある。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田

## 国登録文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
31	山下家住宅門蔵 天保12年(1841)土蔵造2階建。切妻造石州瓦葺。腰を目板張りとする白漆喰仕上げ。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
32	山下家住宅長屋 木造2階建、切妻造。石州瓦葺きとする。1、2階とも3室に分かれ中央を馬小屋としている。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
33	山下家住宅井戸小屋 切妻造、石州瓦葺き。中央に木製井戸枠を設け、切石敷きの洗い場が取り付く。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
34	山下家住宅表門及び築地塀 表門は切妻造石州瓦葺の腕木門。両開き板戸を吊る。築地塀は白漆喰仕上げ赤瓦葺き。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田
35	山下家住宅石垣 大規模な造成による敷地全面に築かれた石垣は延長45m高さ3.8mを測る。割石乱積み。重厚感を与える。	建造物	平22. 1. 15	松川町畑田

## 県指定文化財 (8件)

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
36	木造阿弥佗如来立像 鎌倉中期の院派を代表する優美な作風で在銘(1279年)。	彫刻	昭52. 5. 4	松川町市村
37	金銅観音菩薩坐像 インド仏で閻浮壇金の聖観音と伝えられ、新羅より伝来したもの。	彫刻	昭52. 5. 4	有福温泉町
38	石州長浜住「林喜」作刀 永禄元年長浜在住の刀匠林喜が長浜天神に願をかけて造った「天神林喜」と言い伝えられている。	工芸	昭48. 9. 25	二宮町神主
39	波来浜遺跡 弥生時代中期～後期の貼石墳丘墓。	史跡	平25. 4. 9	後地町
40	波来浜遺跡出土遺物 土器51点・銅鉄6点・鉄鏃3点。	考古資料	昭49. 12. 27	江津町
41	小川庭園 雪舟の築庭と伝えられ独特の手法がうかがわれる池泉鑑賞庭園である。	名勝	昭34. 9. 1	和木町
42	山本の白枝垂桜 桃山時代に中国より苗を求め、山本家の前庭に植えたと言えられる。	天然記念物	昭36. 6. 13	川平町南川上
43	今田水神の大ケヤキ 岩盤の上に樹齢400～500年を下らない6つの巨幹が生じる。	天然記念物	昭56. 6. 9	桜江町今田

## 市指定文化財 (53件)

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
44	泰雲院殿義岳良忠居士塔 文化4(1807)年建立で在銘石見地方最古の井戸公頌徳碑。石工は福光村の坪内甚七。	建造物	昭56. 1. 17	松川町太田
45	土床坂の領界標柱 幕藩体制下の土床は、天領と浜田藩の引継地で、境界点に立てた石柱には「従是西浜田領」と刻まれている。	建造物	昭56. 1. 17	嘉久志町
46	多鳩神社の大額絵馬 安永4(1775)年五穀成就を祈って奉納されたもの。地方画人の作でその獨創性と雄渾な筆勢がうかがわれる。	絵画	昭55. 7. 14	二宮町神主
47	森脇忠筆 舞妓 昭和13年の作である。森脇忠は、明治21年嘉久志に生まれ東京美術学校洋画科に学び、帝展・文展等を舞台に活躍した。	絵画	昭55. 8. 21	江津町

## 市指定文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
48	寺内萬治郎筆 島田俊雄像	絵画	昭55. 8. 21	浅利町
	故島田俊雄氏が昭和19年に寺内萬治郎 に描かせたもので、国会議長室に掲げられたものの姉妹作の一つである。			
49	清水巖作 蓑亀	彫刻	昭58. 11. 25	都野津町
	根付彫刻家清水巖(1733~1810)の作品は、国外で高く評価されており、彼の円熟期の作品を市内で見つけることは困難である。			
50	朝倉文夫作初代佐々木準三郎胸像	彫刻	平 5. 3. 3	都野津町
	朝鮮東海鱸巾着網漁業水産組合の依頼 により制作され終戦直後完成した。昭和23年文化勲章受賞。			
51	虚空蔵菩薩像 2軀	彫刻	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	本尊秘仏: 寄木造、漆箔、玉眼嵌入。前仏: 伝行基作で、一木造り、漆箔、彫眼。			
52	仁王像 2軀	彫刻	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	伝運慶作の木造、彩色、玉眼の憤怒の表情がすばらしい阿吽像。			
53	神変大菩薩像 1軀	彫刻	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	伝理源大師作で、水難防除の御仏。高さ40mの大岸壁中央に安置されている。			
54	鏡1口	工芸品	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	祈祷に使用される奈良時代の仏教楽器で銅製。			
55	紙本墨書古写経1巻	書籍	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	天正17年、丸山城主が寄進した源頼家の大般若理趣経分経の写経。			
56	古文書4通	古文書	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	応永16年からの小笠原氏代々の城主より甘南備寺への寄進状。			
57	俳書「雲雀塚集」	典籍	昭54. 11. 9	松川町八神
	邑智郡矢上村の芭蕉句碑建立の由来、さらに全国並びに地方近隣の俳人の句 が集録されている。			
58	石見人名録	典籍	昭54. 11. 9	都治町
	天保2(1831)年、太田の石田権左衛門 春胤が公刊した 2巻構成の書物で、石見地方全般にわたる俳諧・短歌・漢 詩に絵図・略伝を掲載している。			
59	俳書「石海集」	典籍	昭54. 11. 9	松川町太田
	嘉永7(1854)年邑智郡矢上村神官金子 頼甫により出版され、序文を浅利の島田青池が執筆。石東地方の俳人達の句集である。			
60	安永6年「除元集」	典籍	昭54. 11. 9	松川町太田
	1777年岸本江橋の編集による。除元集の名のごとく除夜・元旦の句の集録で江津市域から 44人が入集してある。			
61	俳書「百千鳥」	典籍	昭54. 11. 9	渡津町
	文政7(1824)年、石東地方一円の俳人の作を鳥井村の俳匠石山が編集。江津市域の俳人23名の句が入っている。			
62	紀行文「窟まうで」	典籍	昭54. 11. 9	渡津町
	邑智郡の静の窟参詣の紀行文。嘉永年 間(1848 ~53) 俳匠挙一が行脚の途中で俳人訪問や江の川近辺の風物詩を綴る。			

## 市指定文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
63	萍日記	典籍	昭55. 8. 21	千田町
	初編・二編があり、本書は三編である。筆者は安芸国の多賀庵三世玄蛙である。文政6年頃の石見俳壇等の状況を知ることができる。			
64	句集「としみくさ」	典籍	昭55. 8. 21	千田町
	文化7年、有福の庄屋千代延士敬の出版。彼が42歳の祝賀に1万句を集め神前に奉納し、この内玄蛙宗匠に3百句を選んでもらい一巻にまとめたもの。			
65	飯田家文書	古文書	昭54. 11. 9	江津町
	元応から元龜年間にわたる感状・給地状・加扶持状・安堵状等7点。戦国期の当地方の動向を知る重要文書である。			
66	森家文書	古文書	昭54. 11. 9	東京都国分寺市戸塚
	永禄 2点・天正 1点の書状。これらは毛利・尼子両氏の石見銀山攻防戦の過程と江津地方武士の動向を物語っている。			
67	福泉寺文書	古文書	昭55. 7. 14	有福温泉町
	天正8(1580)年吉川氏より福泉寺周清坊への安堵状。当地方が吉川氏の勢力下に入った時、寺領を保証し寺家建立を許可したもの。			
68	長尾横穴式石室古墳出土品	考古資料	昭55. 7. 1	桜江町今田
	古墳は石室長4m幅2m高さ1.3mで出土品は土師器、須恵器、鉄刀、鉄族などがある。			
69	高札	歴史資料	昭54. 11. 9	江津町
	正徳年間のもので「定」2面「條々」3面がある。一般民衆の生活様相を知る手掛かりで、内外の社会情勢・政策を知る資料として貴重である。			
70	石見人名録 版木	歴史資料	昭51. 4. 1	松川町太田
	石田権左衛門春胤が天保2(1831)年に公刊した。「石見人名録」の版木。当地方最初の出版物の版木。			
71	多鳩神社 俳諧 奉納額	歴史資料	昭55. 7. 14	二宮町神主
	俳匠福岡節の選による近郷の俳人の句を集めたもので、俳諧の奉納額としては市内最古である。			
72	勝藤人句碑	歴史資料	平元. 4. 20	波積町本郷
	江津市域の俳匠の祖の句碑。旧街道「みいのこし」にあり、苔むして省みられなくなっていたのを地域の人により昭和59年7月29日現在地に移された。建立年月日等不詳。			
73	勝藤人夫婦墓碑	歴史資料	平元. 4. 20	波積町本郷
	江津市域の俳匠の祖たる藤人は、波積で育ち文化9(1812)年69歳で没した。姓は勝屋または勝、名は高堅。瀧鳴房・藤人などと号した。医師で俳人。			
74	妙好人善太郎遺品・手記・写経	有形民俗資料	昭56. 1. 17	千田町
	善太郎は、天明2(1782)年下有福に生まれ75歳で没した。浄光寺の門徒で妙好人と称せられる。彼の曾孫近重松太郎が奉納したもの。			
75	しし垣	有形民俗資料	昭58. 11. 25	千田町
	猪・鹿等害獣の侵入を防止するための石積み長い壁。古人の開墾に対する苦労を具体的に表した構築物。			
76	江津船謡	無形民俗資料	昭51. 4. 1	江津町
	江津港が天領として栄え、特に北前船の隆盛とともに船方衆に愛誦された。正確な起源は不明。			
77	勝地半紙	無形民俗文化財	昭54. 2. 24	桜江町八戸
	楮を原料とし、竹箆を用いた流れ漉きで、強靱な紙質は障子紙として最適。			

## 市指定文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
78	空山古墳	史跡	昭50. 12. 1	千田町
	高野山古墳群の一つではほぼ原形の判る横穴式石室を有する古墳。平成9年9月、ツヅラヤブ古墳を空山古墳に指定 名称変更。			
79	本明城跡	史跡	昭55. 7. 14	有福温泉町本明
	福屋氏が那賀郡中部を本拠として約330年続き、永禄5(1562)年頃に逃れた時の形態をよく残す大規模な山城である。標高417mの最高所からの展望がよい。			
80	岩瀧寺の滝	名勝	昭50. 12. 1	波積町本郷
	当地方の名勝の一つでその規模が大きく、また滝の周辺の自然林とあいまって格好の観光地となっている。			
81	甘南備寺山	史跡	昭62. 2. 23	桜江町坂本
	渡りの山とも呼ばれ、万葉以来歌枕に詠まれる。天平18年甘南備寺が建立されている。			
82	市山城社	史跡	昭62. 2. 23	桜江町市山
	興永元年、市山地頭天野道兼築城。永禄3年吉川勢に攻められ落城。			
83	多鳩神社のナギ及び自然林	天然記念物	昭50. 12. 1	二宮町神主
	ナギは、南方系の広葉の裸子植物で直立高木ゆえ往往にして神木として崇められる。			
84	上有福のイチョウ	天然記念物	昭50. 12. 1	有福温泉町
	樹齢千年と言われている御神木で、近世往還道の傍に雄大な姿を見せている。			
85	上敬川のチシャノキ	天然記念物	昭50. 12. 1	敬川町
	チシャノキは、深山性の落葉植物で海岸部にあるのは稀で例え植えたとしてもこのような大木は珍しい。推定樹齢200～300年。			
86	福田八幡宮のイチイガシ及び自然林	天然記念物	昭50. 12. 1	有福温泉町本明
	イチイガシの原産は九州であるが、逐次中国地方に及ぶもその数は少なく、貴重である。			
87	岩瀧寺の自然林	天然記念物	昭50. 12. 1	波積町本郷
	市内の高度ではシイ・カシの垂直分布上の境界線上に当たる所でありながらここでは植生分布の逆転が見られ植生上興味深い。			
88	高倉山八幡宮の境内林	天然記念物	昭55. 7. 14	波積町本郷
	鎮守の森、特に巨杉と松は神社の社木としての風格がある。さらに森は、シイの極相林で構成されている。			
89	久保川のクロガネモチ	天然記念物	昭56. 1. 17	嘉久志町
	クロガネモチは、県下でも暖かい石見の西部に多く出現するが、このように3本が同一の場所に雄・雌木があるのは珍しい。			
90	福城寺のスギ・カヤ	天然記念物	平 3. 4. 10	波積町本郷
	大小合わせて3本並ぶカヤの巨木は圧巻。スギは山門脇にあり当山の歴史をうかがうことのできる巨木である。			

## 市指定文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
91	ステゴドン信州象化石	天然記念物	平 5. 3. 3	都野津町
	昭和30年に現江津高等学校職員室付近で発見された牙と左下顎骨。日本海側では唯一である。			
92	大亀山椎の森	天然記念物	昭54. 2. 24	桜江町江尾
	周辺地域で最も古い人工林で、永禄2年以前の福応寺八世住職による植林。			
93	八戸大元神社のムクの木	天然記念物	昭56. 9. 4	桜江町八戸
	推定樹齢400年の神木で、大元神楽の際には藁蛇を縛り付け宣託(お告げ)を受ける。			
94	市山八幡宮後背の椎・樅林	天然記念物	昭56. 9. 4	桜江町市山
	スダジイ-ヤブコウジ群落と、モミ-シキミ群落が共存し、ジュズネノキ、カラタチバナを含む。			
95	牛尾家のムクの木	天然記念物	昭56. 9. 4	桜江町市山
	樹齢300年~400年の巨木が2本並んで立っている。高さ22~23m			
96	大倉のムクノキ	天然記念物	平 7. 2. 10	桜江町谷住郷
	推定樹齢300年以上といわれ、祝木として節分の日には祭りを行っていた。			

## 指定外文化財

No.	文化財名称	種別	指定年月日	所在地
97	薬師如来像と十二神将 3軀	彫刻	指定外文化財	桜江町小田
	宝珠堂(文和元年~)の本尊と脇仏だったが、小田薬師堂と伝持される。			
98	四王寺跡と多聞天 1軀	史跡・彫刻	指定外文化財	桜江町小田
	対新羅軍への備えとして四王寺が有ったとされる。多聞天木造1軀がある。			
99	観音滝	名勝	指定外文化財	桜江町鹿賀
	高さ50m、2段の名滝で、渇水時には優美さを、増水時には豪壮雄渾な景観を見せる。			
100	甘南備寺宝物(太刀)	工芸品・彫刻	指定外文化財	桜江町坂本
	佐々木高綱が宇治川の戦で使用した綱切り刀として伝えられる。伝鎌倉時代作。			
101	甘南備寺宝物(弓箭具)	工芸品・彫刻	指定外文化財	桜江町坂本
	天正17年、小笠原城主が戦勝祈願のため寄進したもの。弓は赤漆塗り藤巻。			
102	甘南備寺宝物(狛犬)	工芸品・彫刻	指定外文化財	桜江町坂本
	南北朝以前の作と推定される狛犬一対は、平安時代の様式を残している。			

## 5 江津市の地勢・歴史ほか

### 【 地 勢 】

島根県の中央部に位置し、中国地方第 1 の大河「江の川」を中心に東西に開け、東は大田市、西は浜田市、南は中国山地の北斜面に位置し、北は日本海に面している。面積は、268.51㎡で、市街地は海岸線沿いの平野部に広がり、それ以外の7割以上を山林原野が占め、10余りの河川が日本海に注いでいる。気候は、北九州気候に属し、平均気温15℃と温暖で、年間降水量も1500mm前後であり、降雪量も少ない。

### 【 歴 史 】

縄文時代から悠久の歴史を刻む江津は、古くは歌聖・柿本人麻呂ゆかりの地であり、その歌にも登場する角の里（現在の二宮町）を中心に栄えた。また、江の川の水運は、広島県から江津市までの約120kmの区域で陰陽にまたがる唯一の交通網として利用され、藩政時代より産物の集積地としてにぎわった。大正10年に山陰本線、続いて三江線が開通し、産業経済は一変した。以降は、県西部を代表する工業都市として発展した。

昭和29年4月に江津町など2町7村の合併により市制を施行し、「江津市」が誕生した。同年10月には桜江町井沢・清見地区、同31年8月には国府町（現在の浜田市）の上有福、本明地区を編入した。

平成16年には市制施行50周年を迎え、同年10月1日、昭和29年に5村の合併により誕生した邑智郡桜江町を編入合併し、新生「江津市」が誕生した。新生「江津市」は、「元気！勇気！感動！ごうつ」をキャッチフレーズに、「小さくともキラリと光る誇りの持てるふるさと」「好きと言えるまち・ごうつ」の実現に向け、新市建設計画を核にしたまちづくりを進めている。

### 【 文化・観光 】

#### 《人麻呂と依羅娘子》

万葉歌人・柿本人麻呂と依羅娘子のロマンスが語り継がれている。市内には人麻呂の代表的な歌「石見のや高角山の木の際よりわが振る袖を妹みつらむか」中の「高角山」をはじめとする二人の歌に詠まれた万葉故地が市内に数多い。

平成18年4月、島の星町の高角山公園内に人麻呂・依羅娘子像が建立され、いつもの情緒を醸し出している。

#### 《石見焼》

江戸時代からの伝統を受け継ぐ石見焼は、江津を中心に発展し、市内にはいくつもの窯元がある。いつまで使っても飽きのこない素朴な味わいが人気を呼んでいる。

#### 《江の川祭り》

毎年8月16日、江の川河口を中心として展開され、昼は「オロチボートレース大会」、夕方から「江津市音頭パレード」や灯籠流しに花火大会と内容盛りだくさんの江津市最大のイベント。

## 【 市政のあゆみ 】

昭和 29 年	9 町村が合併し「江津市」が誕生 5 村が合併し、「桜江町」が誕生
37 年	市庁舎、市民会館完成
42 年	原爆被爆者有福温泉療養研究所完成
47 年	江津市外 7 町村消防組合発足
50 年	大字を廃し町制とする 三江線全通
56 年	江津市民体育館完成
60 年	石央地域地場産業振興センター完成
平成 元年	し尿処理場江津浄化センター完成 米国コロナ市との交換学生交流事業開始
5 年	島根職業能力開発短期大学校開校
7 年	不燃物処理施設島の星クリーンセンター 江津市総合市民センター完成
9 年	観光施設「風の国」・「水の国」オープン
12 年	しまね海洋館「アクアス」開館
14 年	江津市・桜江町合併協議会設置
15 年	江津道路開通
16 年	石見ケーブルビジョン（CATV）開局 桜江町との合併により新生「江津市」誕生（10月1日）

## 【 主な文化・医療・教育等公共的施設 】

### <江津市総合市民センター>

文化・健康・福祉の拠点として平成 7 年にオープン。夜間は外壁に 12 宮星座がきらめき、ライトアップされている。大ホール緞帳には光ファイバーを使った色鮮やかな銀河系が浮かび、満天の星空を思わせるよう施されている。

### <水ふれあい公園水の国>

国内最大級の水のミュージアム。江の川を目の前に臨む 3 ヘクタールの敷地内は、展示施設と公園とに分かれます。多くの現代アーティストの協力を得て、光や音、彫刻などにより演出された様々な水のストーリーが楽しめます。松林宗恵映画記念館併設。

その他： <しまね海洋館アクアス> <今井美術館> <大元神楽伝承館>

<石央地域地場産業振興センター> <風の国> <少年自然の家>

<済生会江津総合病院> <西部島根医療福祉センター>

<原爆被爆者療養研究所> <島根職業能力開発短期大学校>

高等学校（県立 2、私立 2）、中学校（4）、小学校（8）、幼稚園（1）

保育所（13） 児童館（1）

平成26年度

社会教育の方針と事業

平成26（2014）年

発行：江津市教育委員会社会教育課

〒695 - 8501 島根県江津市江津町1525番地

TEL 0855-52-2501 Fax 0855-52-4369

(社会教育係 EXT 1540・文化振興係 EXT 1541・スポーツ振興係 EXT 1543)

E-mail: [shakaikyoiku@city.gotsu.lg.jp](mailto:shakaikyoiku@city.gotsu.lg.jp)